

# 給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書 提出用

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

年度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
----	--------	--------	--------

田原市長 令和 年 月 日提出	所在地 〒											特別徴収義務者 指定番号			
	フリガナ											連絡先 担当者	所属 氏名		
	氏名又は名称												電話	内線 ( )	
	個人番号 又は法人番号											←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載			

  

給 与 所 得 者	フリガナ											(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動 年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法
	氏名																
	生年月日	年 月 日															
	個人番号																
	受給者番号																
	1月1日 現在の住所																
異動後の 住所											円	円	円	年 月 日	1. 退職 2. 転任 3. 休職 4. 死亡 5. 少額 6. 併合 7. その他 職 長 額 の 不 定 解 散 欠 亡 期 散 他 右から 番号を 記入 事由・理由	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付) 右から 番号を 記入	

1. 特別徴収継続の場合																		
新 しい 勤 務 先	特別徴収義務者指定番号	(新規) 法人番号										新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を						
	所在地	〒										_____ 月分 (翌月10日納入期限分) から						
	フリガナ											徴収し、納入するよう連絡済みです。						
	氏名又は名称											担当者連絡先	所属 氏名	電話	内線 ( )	受給者番号	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	右から 番号を 記入

2. 一括徴収の場合																	
理 由	右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため										徴収予定月日	徴収予定額(上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 _____ 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。			
		2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため										月 日	円				

3. 普通徴収の場合														
理 由	右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため												
		2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため												
3. 死亡による退職であるため														

※すでに本年度特別徴収実績がある場合は納入書は送付しません。

(注意) 転勤、再就職等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、田原市長に送付してください。ただし、「給与所得者」の欄の「個人番号」については、記入する必要はありません。また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」の欄の「個人番号」についても記入する必要はありません。新勤務先では、下段(転勤等による特別徴収届出書)の事項を記入し、田原市長に送付してください。